

# 第40回 高遠町桜大学第1講座

## 輝く 名君の金字塔

主催：伊那市高遠町公民館

共催：名君「保科正之公」の  
大河ドラマをつくる会

保科正之公をまつ祀る土津神社（猪苗代町）の境内に日本一巨大な碑「土津はにづれいしんひ霊神碑」が立っています。正之公の生立ちから死去までを刻んだ石碑です。四面全て漢文で書かれた難解な碑文ですので容易には読めませんでしたが、この度、「猪苗代の偉人を考える会」のご尽力により口語訳ができました。第1講座では、会長の江花俊和氏をお迎えして碑文の解説をしていただき正之公の全貌に迫ります。また、「猪苗代の偉人を考える会」の粘り強く真摯な活動に学ばせていただき、桜大学講座40周年を開いてまいりますので多数の皆様のご聴講をお願いいたします。



えばな としかず

\*講師：猪苗代の偉人を考える会 会長 江花 俊和 氏

\*テーマ：『土津霊神の碑文を読む』 ～名君保科正之公の生涯～

\*日時：4月29日（日・祝） 午後1時30分

\*場所：高遠町総合福祉センター やますそ（入場無料）

### プロフィール

1943年生まれ。日本山岳会員、猪苗代山岳会長、猪苗代町社会教育委員、猪苗代町図書歴史資料館運営委員、環境省自然公園指導員、福島県自然保護指導員、磐梯山ジオパーク協議会委員などを務める。2012年10月と2016年7月にNHKBSプレミアムにつぼん百名山「磐梯山」のガイド。2009年より猪苗代の偉人を考える会会長、2015年より猪苗代地方史研究会会長。現在、登山や自然観察、歴史のガイドをしている。名君「保科正之公の大河ドラマをつくる会」委員。

駐車場：高遠町文化センター駐車場をご利用ください。

◎お問い合わせ 高遠町公民館（高遠教育振興係内）電話94-2557

裏面もご覧ください。



「土津霊神碑」 建立 延宝2年（1674）、総高7.68m、文字数1943文字、  
面積11坪（22畳）、重30t余、背後に枝を伸ばすタカトオコヒガンザクラ。